

学生団体の皆様へ

国際教育訪問授業

ディスカッションプログラム / 講演会プログラム

参加のご案内



【目的】

若い世代の人々が実践する国際協力の活動を小学生～高校生に発信し、「世界に関わりたい」という態度を育て、若者にしかできない国際協力の可能性を広げていくことを目的とする。

【概要】

高校等に訪問し、授業を実施する。世代が近いことを活かし、コミュニケーションを重視したワークショップ形式で授業を実践することで、若者の将来と進路選択の幅を広げる。団体活動の広報や渡航実績の報告も可。依頼に応じて講演会形式なども実施。

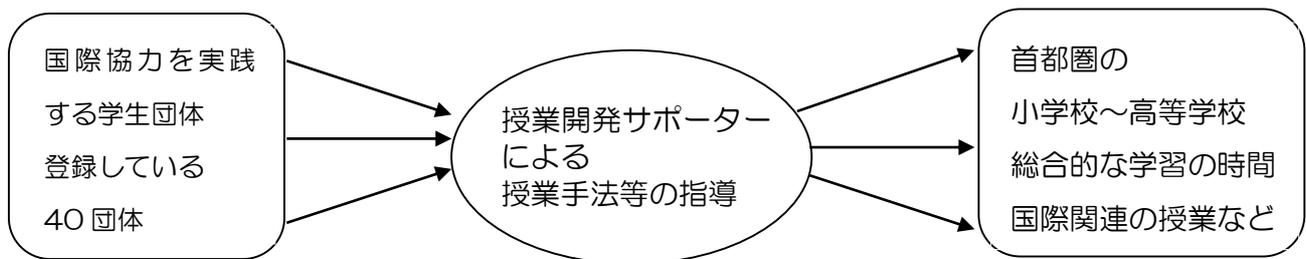
【場所・授業時間】

神奈川県高等学校国際教育研究協議会の協力で、公立学校に強力なネットワークを持ちます。

※ 高等学校だけでも神奈川県、東京都、千葉県、茨城県の先生方にアクセス可

実施の日程や時間は小学校～高等学校の依頼に応じて決定、

【実施までの流れ】



- ① 加盟団体に依頼内容の連絡、代表の決定、連絡
- ② 指導案提出（授業内容確認と指導アドバイス：実施1ヶ月前）
- ③ 授業開発サポーターとの打合せ（授業内容の確認：実施1週間前）
- ④ 授業実施
- ⑤



【授業開発サポーター】

木村光宏：広島大学国際協力研究科教育学修士、青年海外協力隊ザンビア派遣、数学科教諭

植田渉：広島大学国際協力研究科開発学修士、元 JICA カンボジアボランティア調整員、理科教諭

ほか青年海外協力隊 OB・OG を中心に授業開発サポートいたします。

【募集团体と登録手続き】

国際協力に関わる学生団体

右のライン QR コード登録により担当者がご案内します。

簡単な自己紹介をお願いします。授業依頼があり次第随時ご案内します。

個人の講演もご案内したいと思しますので希望の方はご登録ください。

【授業実施特典】

団体活動に関するチラシ、団体 twitter 情報、イベントの案内等も案内可能です。

交通費程度支給

【昨年度の授業テーマ例】

フェアトレード、途上国の文化、児童労働問題、人身売買問題など



問い合わせ
特定非営利活動法人IMAGINUS
国際教育訪問授業担当
k.mitsuhiro0930@gmail.com
080-6735-8596

大学生の国際協力の価値を社会の人々がより理解するためには、実際に会って話をしていくしか方法はありません。みなさんの活動を国際教育に関心のある教員などに話をしていくことで、学校教育を中心に発信の場が広がります。この国際教育学生会議では参加した高校生に活動紹介することが出来ますが、教育関係者も多く集まるのでその場限りの発信ではなく、さらに発信の場を得るチャンスに繋がります。また、発表団体の大学生同士の交流もありますので、国際協力をする学生団体のネットワーク強化にも貢献したいと考えています。

【目的】

国際協力をする学生団体が発信できる場を増やし、国際協力を通じた高校生と大学生の交流を深める。

【方法】

- ・2ヶ月に一回程度の国際教育学生会議で学生団体(5団体程度)による発表会を実施する。
- ・参加者には常に新しいものを提供するため、ゲストの若手スピーカーにも発表を依頼する。
- ・国際協力の経験者や教育の関係者から意見交換をすることで活動の深化を図る。

【第一回参加者】※主な発表の対象は国際協力関係者や教育関係者となります。

全国国際教育研究協議会事務局長、国立教育政策研究所、東京都国際教育研究協議会事務局長、神奈川県高等学校国際教育研究協議会幹事、茨城県国際教育研究協議会事務局長、元青年海外協力隊小学校教諭、元 JICA カンボジアボランティア調整員中学校教諭、国際協力学生団体経験のある教員、ワタリドリプロジェクト、神奈川県 JICA ボランティア OB 会、東京都 JICA ボランティア OB 会、株式会社ワイズインテグレーションなどから計 20 名程度

【発表の内容について】

発表内容は①活動内容の紹介、②高校生などの世代に何を伝えたいか(具体的な内容でもいいですし、伝えたい思いなど抽象的なものでも構いません)を含むプレゼンテーションを 15 分程度で発表してもらいます。その後質疑応答の時間をとり意見交換を実施する流れとなります。

【発表者の決定】

開催する地域や対象地域、活動内容が被らないように団体を選定、日程調整を行います。発表会にオブザーバーとして来てくれた団体には優先的に発表の機会を設ける方針です。

【謝金について】

当企画は発信のチャンスを得る場ですので、交通費等は各団体にご負担いただいています。
(※助成金の状況により異なる)

【求める人材】

国際協力のフィールドで活動経験があること、発信する意欲のある者。

【申し込み】

右の QR コードにご登録をお願いします。
担当者がグループに招待します。





IMAGINUS インターンのご案内

特定非営利活動法人 IMAGINUS

2013年からスタートした当事業は学生団体の皆様のご協力のおかげで、授業の質の向上と実施校の拡大を達成することができました。次年度も学生の国際協力の裾野の拡大を目指し、たくさんの学生団体の皆様に啓発する場を持てたらと思っています。

さて、この度当事業フェーズ2実施に伴い、当団体のNPO インターンチームとして事務局サポートチームを立ち上げました。国際機関やNGO、国際協力に関わる職場で働きたいと考えている人は、日本にいながらいいアピールになる経験ができるので、是非ご協力いただければと思っています。若者がより国際協力に参加できるような社会を実現するためにご協力よろしくお願いたします。

【団体紹介】

2013年8月設立のNGO/NPO 法人でインドのストリートチルドレン支援活動、ワークキャンプ事業（インド、カンボジア、ベトナム）、国際教育推進事業を手掛けています。

【インターンチーム活動内容】

- 学生団体に授業開発サポート（指導案コメント、面談等）
- 講演会における自身の活動の発信や原稿執筆
- 経営マネジメント業務（資金運用等含）
- 授業実施の日程調整

（NGO 職員、大学生、授業開発サポーターとの日程調整、実施校との打合せと大学生引率）

- NGO 団体、国際系大学や企業等との連携強化。（国際関連の企業、〇〇国際大学など）
- 当事業の拡大に関わる企画立案やソーシャルビジネスの立ち上げ

（関連する事業の立ち上げ等、みなさんの団体の活動とつなげていただいても構いません）

【求める人材】

国際協力のフィールドで活動経験があること、国際教育に関心があること。

【待遇】

活動に関わる交通費支給

【活動について】

定例集会は実施しませんが、状況に応じてミーティングを実施します。

【申し込み】

右のQRコードにご登録をお願いします。担当者がグループに招待します。

【スケジュール】

12月から授業実施サポート、大学・企業へのアプローチ開始

3月実施対象校にチラシを配布

4月以降授業実施

（5、6、9、10、11、12月 月に2回程度の実施可能）

ご協力いただける期間については相談の上決定したいと思います。



問い合わせ
特定非営利活動法人IMAGINUS
国際教育訪問授業担当
k.mitsuhiro0930@gmail.com
080-6735-8596